

グッドカンパニー 優秀企業賞

村田発條「技術の成果」

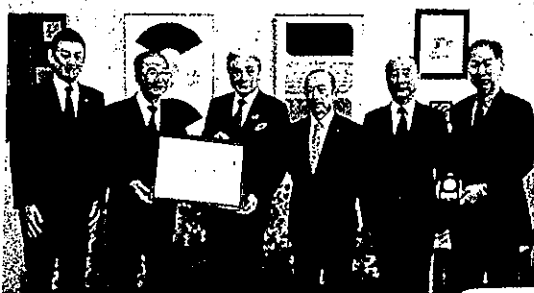
知事報告

自動車用金属ばね開発製造を主力とする村田発條（宇都宮市平出工業団地）の安在裕志社長は19日、県庁を訪れ、福田富一知事に2018年度「グッドカンパニー大賞」優秀企業賞の受賞を報告した。同社はスプリングを国内

生産の普通トラック、バスのエンジン用でほぼ100%に供給し、自動車変速機用も世界シェア約15%を占め、経営、技術に優れる。安在社長は「独自に設計、解析し、材質、熱処理などを組み合わせた製品を安心して使っていたらいい

る」と製品や海外展開を説明。「受賞は技術力を生かし、ばね一筋、地道にやってきた成果」と述べた。

福田知事は「ブランド力向上に寄与する賞だ。世界最高水準の技術でさらに世界に製品を売ってほしい」と称賛した。（伊藤一之）



表彰状を持ち福田知事と記念撮影する村田発條幹部 19日午後、県庁